

YMS 2018年度 解答速報

杏林大学医学部



解答速報はYMS HP <http://www.yms.ne.jp/> にも掲載しています

【生物（解答）】

I

- 問1 アー③, ⑤ 問2 イー④ 問3 ウー①, ⑤ 問4 エー③
問5 オー③ 問6 カー⑤ 問7 キー③ 問8 クー④, ⑤
問9 ケー①

II

- 問1 アー⑥ 問2 イー① ウー⑤ エー② オー④
問3 カー② キー④ クー④
問4 ケー⑤ コー⑤ サー⑥ シー⑤ スー1 セー3 ソー2
問5 ター③

III

- 問1 アー0 イー4 ウー8
問2 エー④ 問3 オー② 問4 カー① 問5 キー③
問6 クー1 ケー2 コー3
問7 サー③ 問8 シー⑤ 問9 スー④
問10 セー② ソー0 ター7 チー3 ツー1

【生物（講評）】

例年通り3題の出題だが、内容が大きく変化した。各大問のテーマがなくなり、小問集合の形式であった。

第1問は、単純な小問集合で、細胞小器官、タンパク質、細胞骨格、被子植物の受精、光受容体、ヒトの卵形成、進化、免疫であった。

第2問は、問1は生存曲線、問2はイモリの眼の誘導の連鎖、問3はホルモン、問4はカルビン・ベンソン回路（計算あり）、問5は遺伝暗号の解読であった。

第3問は、Aは酸素解離曲線（計算あり）、Bは真核生物と原核生物の相違、Cは分子系統樹（計算あり）、Dは遺伝（計算あり）であった。最後のDの計算以外は基本的であった。実験考察がなく、昨年に比べて易化した。一次突破ラインは85%程度。